

Fas活性化セリン/スレオニンキナーゼ

Cat. No. EXWM-3159

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明	この酵素はFas媒介のアポトーシス中に活性化されます。Fasのリガンド結合に続いて、常にリン酸化されているこの酵素は脱リン酸化され、脱リン酸化された形が核RNA結合タンパク質であるTIA-1のリン酸化を引き起こします。TIA-1のリン酸化はDNA断片化の開始に先行します。
別名	FAST; FASTK; STK10

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 2.7.11.8
CAS登録番号	170347-50-9
反応	$ATP + [Fas活性化セリン/スレオニンタンパク質] = ADP + [Fas活性化セリン/スレオニンリン酸化タンパク質]$
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。
------	--